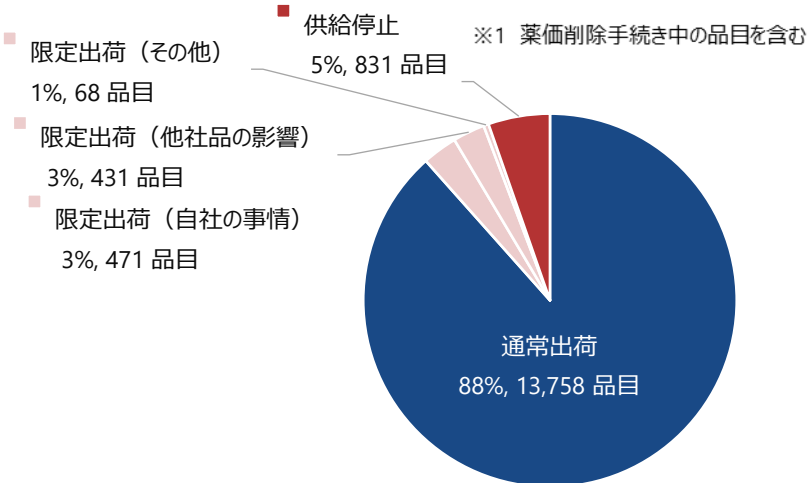


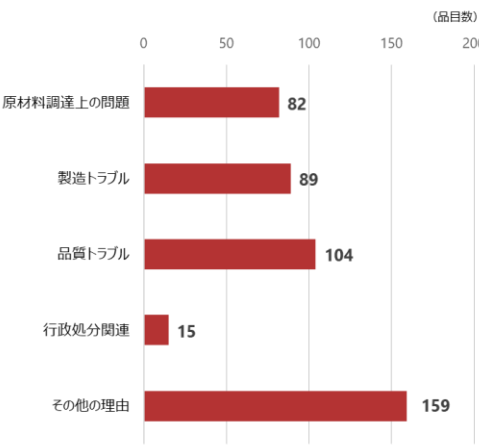
製造販売業者の対応状況—医薬品全体（7月分）

○ 製造販売業者の対応状況については、**限定出荷・供給停止が合計12%**（1,801品目）であり、限定出荷の要因としては「**自社の事情**」によるものが**最多**であった。

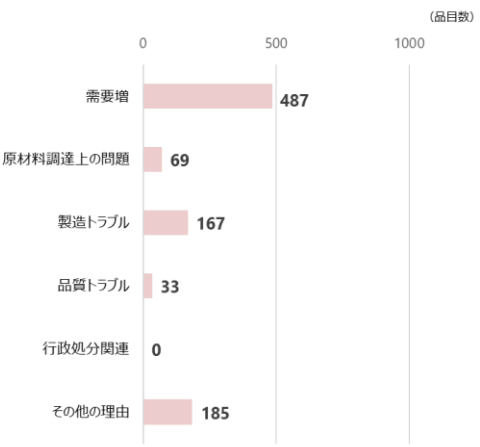
1 医薬品全体の対応状況 ※1



1 供給停止の理由 ※2



2 限定出荷の理由 ※3



カテゴリ別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2026年7月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	62	7%	106	11%
長期収載品 ※	53	6%	79	8%
後発品	479	58%	611	63%
その他医薬品 ※	237	29%	174	18%
合計	831	100%	970	100%

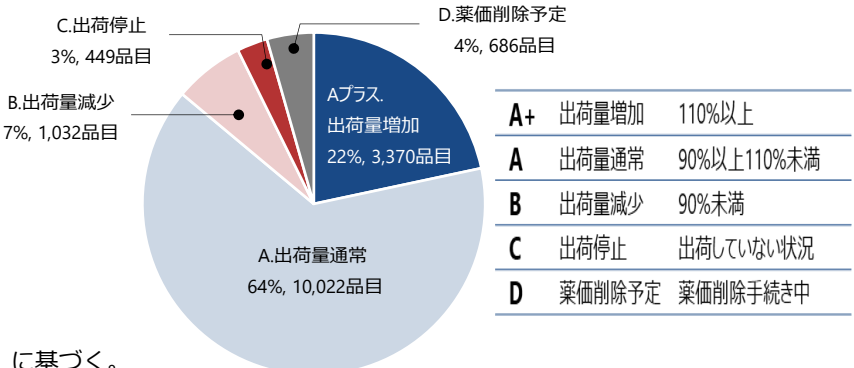
カテゴリ別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2026年7月 調査結果	限定出荷							
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計	
先発品	70	15%	28	6%	8	12%	106	11%
	66%		26%		8%		100%	
長期収載品 ※	26	6%	50	12%	3	4%	79	8%
	33%		63%		4%		100%	
後発品	303	64%	267	62%	41	60%	611	63%
	50%		44%		7%		100%	
その他医薬品 ※	72	15%	86	20%	16	24%	174	18%
	41%		49%		9%		100%	
合計	471	100%	431	100%	68	100%	970	100%
	49%		44%		7%		100%	

■ 供給停止
※2 薬価削除が理由である382品目は除く。

■ 限定出荷
※3 薬価削除が理由である29品目は除く。

2 医薬品全体の出荷量の状況



注：本集計については、「医療用医薬品供給状況報告」（厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課）に基づく。